活力あり人にやさしく、 自然と調和した上田市をめざして

2023 年春号

NO.23 (討議資料)

[編集・発行] 田市議会議員・石合祐太 石合ゆうたを応援する会 上田市住吉 2863-10 **23**090-1215-2511 FAX 55-3561

Mail ishiai.yuta.2015@gmail.com ご意見やお困りごとをお寄せください。

といのちが輝く上

安心安全、心豊かなまちづくり・重点課題

- **□格差と貧困の解消を市政を通じて実現します**
- ②不登校・多様な学びへの対応を進めます
- ❸人生 100 年時代、健康づくり条例の実効性向上へ
- ④住み慣れた地域で暮らし続けるために公共交 通の維持・確保・充実に取り組みます
- ❺情報格差を少なくするべく、効果的な発 信・受信体制整備に努めます
- ◆「ウサギ年」です。くらし、福祉、雇用、営業を ◆以前の議会報告会でいただいた健康づくり もって取り組んでいきます。
- ◆長引くコロナ禍は社会的に弱い立場にある。 方を中心に深刻な影響を与えています。暮らし の危機、命の危機にある今、さらなる支援策や 相談体制の強化を推進します。
- ◆10 月に開催した議会報告会は議員 30 人が 3 班に分かれ、申し込みをいただいた3つの団体 にそれぞれ対応させていただきました。

複数の会場で不登校への対応、多様な学びの 場の確保について質問、意見が出されました

「不登校は問題行動ではない」、「学校復帰を 前提としない」という認識に立ち、すべての子 どもたちが自分らしく学び、自分らしく生きてい くことが出来るよう、子どもたちの視点に立っ た支援が必要です。家庭、学校、地域、民間施設 などが協働して、学校内外に関わらず、多様な 学びの機会保障を進めていきます。

- 支え、住みよい地域づくりに向けて、躍動感を に関するご意見をもとに「健幸都市の実現」を 議員間討議、特別委員会設置を経て、令和 3 年 12 月定例会において「上田市人生 100 年時代 をよりよく生きる健康づくり条例」を議員提案 で制定しました。制定して終わりではなく、実効 性ある取り組みが必要です。条例の検証を含め、 具体的に市民の皆さんの健康増進の取り組み の推進につながるよう、議会としても後押しが 必要と考えます。
 - ◆公共交通の重要性が叫ばれて久しいです。県 も新年度から交通局を設置します。上田市の新 年度からの組織改正には含まれませんでした が、部局横断的に取り組んでいく組織のあり方、 そして公共交通に関わる施策を恒常的に推進 するため「公共交通利用促進条例」の制定を求 めてまいります。
 - ◆デジタルデバイド(情報格差)の解消に向け、 調査・研究に努めます。

長野大学第2期中期目標策定に関する議案 賛否分かれ、賛成多数で可決

12 月議会に上程された公立大学法人長野大学第 2 期中期目標を定めることについて付託された総務文教委員会、本会議ともに賛否が分かれました。

本会議での賛成、反対討論の要旨は次の内容です。

賛成討論 課題に向き合うとともに評価委員会からの指摘や議会からの提言が反映されている。(土屋議員) 他大学の計画と比べても具体的。(半田議員)

反対討論 公立化の際に議会が指摘した事項の改善が未着手。 約束不履行のまま、新たな信任は渡せない。(松山議員)

賛成多数で可決、大学の今後 6 年間を注視

結果は賛成多数で可決されました。私も賛成しました。

学部学科再編、教育の質の向上、校舎改築等々多くの課題がありますが、大学改革に期待を込めながら推移を見つめることとなります。

第2期中期目標前文において「自律的かつガバナンスを強化した大学運営を推進する」とある通り、学生が安心して学業に邁進でき、学生とその家族及び地域に信頼される大学となるよう、大学運営においてはガバナンス改革を一層進めることや教職員においては質の高い教育と研究を

真摯に追及することなど地域に信頼される大 学に向けた取り組みが求められます。

第1期中期目標期間において具体化に至らなかった学部学科再編については、公立大学法人化の際の条件であることから、第2期中期目標期間において必ず実現し、受験生、在学生及び市民の希望と期待に応えることが必要です。

議会としても公立化を認めた責任、そして今回の第2期中期目標を可決した責任があります。

これまで以上に大学改革の行方をチェックし、 今後に渡って必要な大学であり続けることがで きるよう注視していきます。



上田市岳の湯温泉雲渓荘の指定管理に関する議案について 反対多数で否決しました

上田市地域振興事業団を管理者に、3年間の指定期間で雲渓荘の指定管理をしたいとの議案について反対多数で否決しました。長年に渡り、施設の在り方が議論されてきましたが議会での議論が地域における議論に反映されている状況でなく、行政が結論を先延ばしにしていることから次の指定期間は3年をかけずに結論を出すべきであるとの反対討論があり、私も反対しました。

12 月議会一般質問

市職員制度について働くことの安心を求め、質問

平均寿命の伸長や少子高齢化の進行を踏まえ、豊富な技術、経験等を持つ高齢期職員が活躍できるよう、地方公務員法の一部を改正する法律が令和5年4月1日から施行されることに伴い、国家公務員に準じて市の職員の定年を原則 60 歳から段階的に 65 歳まで引き上げるため、12 月定例会に関係条例の改正が上程されたことから、一般質問を行いました。

給与水準については国家公務員に準じ、当分の間 60 歳以前の7割水準となります。

質問:定年の段階的引上げに伴い、係長、課長補佐級の職員が増えることが想定されることから、中堅層職員の昇格を確保するため、ポストの確保や定数管理の弾力化など、柔軟な対応を図るべきと考えるが、どうか。

また、職員のモチベーション低下を防止するため、職員全体の昇任、昇格スピード及び到達級を最低限保つべきと考えるがどうか。

答弁(総務部長): 部長級や課長級の管理監督職員は非管理監督職の中で可能な限り上位の職に降任することとしていることから、課長補佐級の職員の増加が見込まれます。現時点で新設のポストを増やすことは難しいと考えていますが、一方で既に必要な箇所で実施している係長の担当制は可能であり、また各所属の事務事業の状況に応じて統括官や専門官を柔軟に配置することを考えています。

定年引上げ後の職員全体の昇任については、役職定年制の導入に合わせて、若手、中堅職員の 昇任機会を確保する観点から、職務職として統括官及び専門官を新設し、定年延長者は当面課長 補佐、係長級の指揮下で事務事業に従事することを想定しています。昇格については、当市でも 一定の経験年数に伴い、上位の級に上げることが通常です。また、昇任、昇格は個々の職員のマネ ジメント等の能力や成果、あるいは経験年数を総合的に見て判断するとともに、年代毎の職員数 や空きポストなどのタイミングも関わりますが、適切な時期での昇任、昇格を判断してまいります。

西内小学校の統合に関する議案可決、附帯意見附す

令和6年4月1日に上田市立西内小学校を上田市立丸子中央小学校と統合するための条例改正を附帯意見を附したうえで可決しました。

学校の統廃合には複雑な気持ちもありますが、子どもたちが未来に向かって成長し地域全体で 学びや育ちを支えていけるよう、議会としても応援したいところです。 【附帯意見】

1 統合までの準備について

令和6年4月の西内小学校統合までに、「子供たちや保護者の不安等への対応」、「丸子中央小学校の受入態勢」、「統合後の通学や学童保育への対応」及び「西内小学校閉校記念事業の実施」等について、保護者、地域住民及び学校関係者とともに円滑に進めるために、必要な職員配置や財政措置に留意すること。

2 統合後の西内小学校の校舎等の利活用について 西内小学校は、長年にわたり地域コミュニティの



拠点としても大きな役割を果たしてきたことを踏まえ、統合後の校舎等の利活用に当たっては、 地域住民の意見を聴くとともに、速やかに調査・研究を進めていくよう所管部局と連携を図る こと。

11月臨時会において 物価高騰や生活困窮世帯へ の緊急支援等の議案を可決

11 月 1 日に開かれた臨時会で電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援事業として 9 億 1436 万円余、長野県生活困窮世帯緊急支援金給付事業として 1 億 2614 万円余、個別接種医療機関協力金として 2400 万円を計上する補正予算を賛成多数で可決しました。

12 月定例会で審査した請願・陳情 (総務文教委員会関係分以外)

▶安全・安心の医療・介護実現のため、人員 増と処遇改善を求める陳情

⇒不採択

▶議会が宗教によって「政治的な差別」を行わないことを求める陳情

⇒不採択

県政に挑む林かずあきさんを 紹介します

県政に挑戦する林かずあきさん(36 歳、 前上田市議会議員)です。

市議会では同じ新生会の会派でともに 活動し、お互いに 20 代で議員になった共 通点もあります。

若い世代が帰ってこられるふるさと、働くことの安心や地域で安心して暮らし続けるために市と県との連携をさらに強めていきます。



12月定例会で審査した請願・陳情について(総務文教委員会関係分)

○免税軽油制度の継続を求める請願⇒採択

○地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情⇒分煙環境整備の願意は十分賛同できるが、健康づくり条例との整合性や目的税ではないたばこ税を目的税的に活用するには検討が必要なことから趣旨採択

○子どもの自由と権利を求める陳情⇒子どものマスク着用や黙食の対応については、国・県基準に沿った対応が教育委員会においてとられていることが確認できたので不採択。

石合ゆうた市政報告会を開催します

下記のとおり、石合ゆうた市議の市政報告会を開催します。どなたでもご参加いただけます。ご都合のよろしい方はぜひご参加ください。

1 日 時 2023年3月5日(日) 午後2時から午後3時半まで

2 場 所 上野が丘公民館 大ホール

3 内容 (1)石合ゆうた市議より市政報告

(2)来賓紹介

(3)意見交換

4 連絡先 石合携帯 Tel090-1215-2511